

【学力向上フロンティアスクール用中間報告書様式】(小学校用)

都道府県名	静岡県
-------	-----

学校の概要 (平成15年4月現在)

学校名	天竜市立二俣小学校								
学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特殊学級	計	教員数
学級数	2	2	2	2	2	3	2	15	23
児童数	67	72	72	66	75	85	9	446	

研究の概要

1. 研究主題

<p>一人とみんなで生き生き学ぶ子をめざして ～「かかわる力」をはぐくむ学習活動を中心として～</p>

2. 研究内容与方法

(1) 実施学年・教科

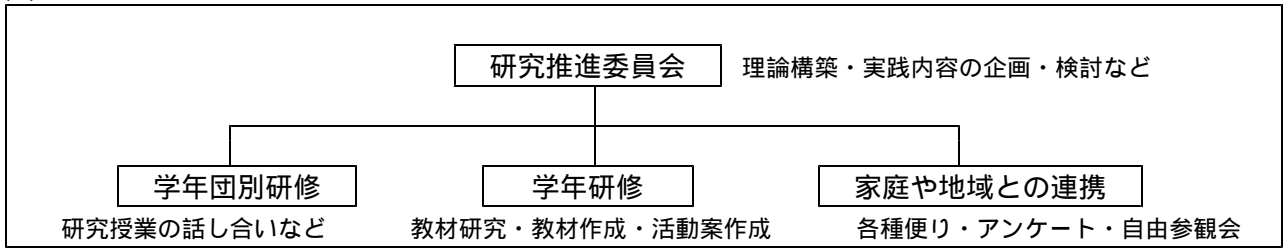
<p>1年生・国語科 2年生・国語科 ・低学年は、国語科の学力が中・高学年の学習に向けて、大変重要であると考えたため。 3年生・算数科 4年生・算数科 ・中学年の算数科は、これまでの本校の子どもたちの実態から、大変個人差が表れやすいため。 5年生・算数科 6年生・算数科 ・子どもたちの理解の状況に差が表れやすい学年・教科であるため。</p>

(2) 年次ごとの計画

平成15年度	<p>テーマ 一人とみんなで生き生き学ぶ子をめざして ～「かかわる力」をはぐくみ、つなぎ合わせる学習活動を中心として～</p> <p>研究の見通し ・国語科及び算数科の指導方法・指導体制の工夫改善を図る。 ・「算数科習熟度別学習の年間指導計画」を作成し、評価を生かした指導の改善を図る。</p> <p>研究の内容・方法 ・子どもにはぐくみたい「学力」としての「かかわる力」を明らかにする。 ・「算数科習熟度別学習の年間指導計画」を作成し、実践を通して修正・改善する。 ・習熟度別学習の進め方について共通理解を図り、継続的な実践を重ねる。 ・評価と教師のかかわりのあり方について、実践を通してまとめる。 以上の研究内容について、全体研修及び学年研修を通して研究を進め、実践収録をまとめる。</p>
--------	---

平成16年度	<p>テーマ 一人とみんなで生き生き学ぶ子をめざして ～「かかわる力」をはぐくみ、つなぎ合わせる学習活動を中心として～</p> <p>研究の見通し ・各学年の子どもの実態を踏まえた算数科の習熟度別学習の実践を推進する。特に、子どもの実態に応じた教材開発や指導方法・指導体制の工夫改善を行う。</p> <p>研究の内容・方法 ・子どもの分かり方や理解速度などの性格に応じたコース設定を行い、子どもが主体的に選択し学習することができるような環境づくりを行う。 ・評価カルテをつくり 教師同士の情報交換を密にし子どもの学力を高める手立てを模索する。</p>
--------	---

(3) 研究推進体制



平成15年度の研究成果及び今後の課題

1. 研究成果

本校ではくぐみたい学力を全職員で共通理解し、研究を進めていくことができた。算数科習熟度別学習では、子どもの実態を踏まえた指導体制・指導方法などを子どものつまずきに視点を当てて研究し、「算数科習熟度別学習年間指導計画」として成果をまとめることができた。分からないことを進んで聞きに来る子どもたちや、放課後のプリント学習に意欲的に参加する子どもたちが増えていることや、「算数の勉強は好きですか」という問いに「とても好き」及び「好き」と回答した子どもがどの学年においても増えていることから、情意面の高まりが見られた。子ども一人一人の実態に応じた適切な支援をするために、いつでも手軽に記録し、評価情報を共有することができる評価カルテの内容や評価方法について共通理解し、実践を進めることができた。

2. 今後の課題

習熟度別学習において、子どもの分かり方や理解速度などの性格に応じた効果的なコース設定を行いたいと考えているが、まだ十分とは言えない。よって、コース設定についてのこれまでの実践を踏まえ、全学年でコース設定についての共通理解をさらに図っていく。子どもの実態を把握し、教師間で情報交換できる評価カルテを作成する。

学力等把握のための学校としての取組

今年度の夏期休業中に「算数科学力テスト」を作成した。このテストを年度末に全学年で行う。そして、今後継続的に行うことにより、本校の学力等を把握する一つの資料としていく。

フロンティアスクールとしての研究成果の普及

平成15年度中にホームページを作成し、研究内容をインターネットを通して公開する。平成16年度に研究発表会を行い、研究成果を近隣の学校へ広める。

ホームページアドレス 現在手続き中（本年度中に取得予定）

次の項目ごとに、該当する箇所をチェックすること。（複数チェック可）

【新規校・継続校】	15年度からの新規校	14年度からの継続校		
【学校規模】	6学級以下	7～12学級		
	13～18学級	19～24学級		
	25学級以上			
【指導体制】	少人数指導	T・Tによる指導		
	一部教科担任制	その他		
【研究教科】	国語	社会	算数	理科
	生活	音楽	図画工作	家庭
	体育	その他		
【指導方法の工夫改善に関わる加配の有無】		有	無	